

【富山県】

都道府県名	実施年月日	行事の名称	開催場所等	対象者	内容	備考
富山県	H19.5.11、5.24	教育現場への働きかけ	県教育記念館ほか	県内全高校長、県内学校(小・中・高)の保健主事	献血事業の啓発普及について協力を働きかけた	
	H19.7・8、H20.1・2	ショッピングセンターでの懸垂幕掲示 <新規>	富山駅前のショッピングセンター	一般県民	富山駅前の商業施設を活用し、献血啓発用の懸垂幕を掲示し、献血思想の普及を行った。	
	H19.7・22	サマー献血キャンペーン	ショッピングセンター	一般県民	夏場の血液不足解消のため、学生ボランティア主催によるキャンペーンを実施。	血液センター共催
	H19.7～10、H20.1・2	献血啓発CMの上映	TV、シネマコンプレックスで映画の本編前にCMを上映するもの	一般県民	献血推進CMを作成し、TVや映画館で上映することにより献血の普及啓発を行った。	
	H19.7.20～9.2(募集期間) H19.10.20(表彰式)	献血推進用ポスター募集・表彰	県内小・中学生を対象に献血推進ポスターを募集し、優秀作品を表彰するもの 表彰式：富山電気ビル	県内小・中学生	未来の献血を担う児童生徒に対し献血への理解を深めた。	血液センター共催
	H19.6～H20.3	保健師による健康相談<新規>	献血協力企業など(献血車：県内5地区)	献血申込者のうち、比重不足などで献血できなかった方	比重不足による献血できなかった者に対し、保健師による健康相談を実施し、健康な献血者の確保に努める	血液センター共催
	H19.7	コンビニとの連携<新規>	県内の某コンビニエンスストアー105店舗に掲示	一般県民	愛の献血すけあいポスターを県内の某コンビニエンスストアー105店舗に掲示	血液センター共催
	H19.12・9	全国学生クリスマス献血キャンペーン	ショッピングセンター	一般県民	年末年始の血液確保のため、学生ボランティア主催によるキャンペーンを実施	血液センター共催
	H20.1.4、1.10、1.11	はたちの献血キャンペーン	県名各地ショッピングセンター、駅など	献血啓発資料等の配布	冬期における血液不足の解消のため、街頭キャンペーンを実施し、広く県民に理解と協力を求めた	血液センター共催
	H20.1.12(土)放映	献血推進広報「献血に行こう」番組制作 <新規>	地元テレビ局(県の広報番組「こんにちは富山県です」)9:30～9:45	一般県民(特に新成人)	献血者の減少、若者の献血離れなどが深刻なため輸血用血液の不足、献血による血液がどのように活用されているかをレポートし、献血に対する関心を高めることが目的である	
	H20.1・14	「はたちの献血キャンペーン」イベント	ショッピングセンター	一般県民	ラジオ公開生放送による献血啓発活動及びLOVEメール会員募集イベントを実施。	血液センター共催
	H20.1.26～2.4 H20.2.8～2.18	献血ポスター優秀作品の展示	県内ショッピングセンター	一般県民	小中学生献血推進ポスターコンクールの優秀作品展示を行い、献血思想の普及を図る	

【石川県】

実施年度	実施時期	実施内容	実施場所	対象者	実施概要	備考
石川県	H19.7.1～H19.10.31 (募集) H19.12.18(表彰式) H19.12.12～H20.1.9 (展示会)	献血ポスターコンクール入賞者 表彰式	県庁特別会議室	県内中学生	県内中学生を対象に、献血に関するポスターの公募を行い、献血できる可能年齢に達した際にも、献血に対する抵抗が少なくなることを期待する。	血液センター共催 24校から、233点の応募があった。
	H19.7.1～H19.8.31	バス車内広告	県内全域路線バス	県民	全国的に実施している7月の愛の献血助け合い運動に併せて、県民への普及啓発を目的とする	
	H19.9.29 H19.10.20 H19.10.28	大学学園祭会場での献血キャンペーンの実施	金沢医科大学 金沢学院大学 県立看護大学	大学祭参加者	若年層に対する普及啓発と、異動採決者を設置し、献血の体験を実施する。	血液センター共催
	各市町成人式	新成人対象啓発	成人式会場	県内全新人	各市町における成人式出席者に啓発資料等を配布	

【福井県】

実施年度	実施時期	実施内容	実施場所	対象者	実施概要	備考
福井県	H19.7.1	愛の血液助け合い運動街頭 キャンペーン	県内ショッピングセンター	県民	献血と併せ啓発資料の配布による献血思想の普及啓発。	血液センター共催
	H19.7.4	第43回献血運動推進全国大会	サンドーム福井	全国の献血運動推進に携わる関係者 約2,400名	皇太子殿下の御臨席を仰ぎ、第1部の献血功労者への表彰式、体験発表等に加え、第2部のアトラクションとして越前万歳、合唄、吹奏楽などを行った。	血液センター共催
	H19.7.29/8.5	中部ブロック統一学生サマー献 血キャンペーン2007	県内ショッピングセンター	県民	福井県学生献血推進連盟による街頭キャンペーンを実施し、特に若年層に対する献血思想の普及啓発。	血液センター主催
	H19.12.22/12.23	全国統一学生クリスマス献血 キャンペーン2007	県内ショッピングセンター	県民	福井県学生献血推進連盟による街頭キャンペーンを実施し、特に若年層に対する献血思想の普及啓発。	血液センター主催
	H19.12.23～ H20.5.30	冬から春まで献血キャンペーン	血液センター	県民	慢性的に血液が不足する冬季、春先にキャンペーンを展開し、母体での血小板成分献血者を安定的に確保する。	血液センター主催
	H20.1.26/1.27/1.29 /2.1/2.2/2.3	臨時採血所の設置	県内ショッピングセンター	県民	若年層を含め安定した集客力のある大型ショッピングセンターに臨時採血所を開設し、冬季における血液の安定供給を図る。	血液センター共催 6日間で817人の方に献血いただいた。
	H20.1.26	「はたちの献血」街頭キャン ペーン	県内ショッピングセンター	県民	献血と併せ啓発資料の配布による献血思想の普及啓発。	血液センター共催

【山梨県】

都道府県名	行事年月日	行事の名称	開催場所等	対象	概要	備考
山梨県	H19.7.14	愛の血液助け合い運動街頭キャンペーン	甲府駅前等3箇所	県民	愛の血液助け合い運動の期間に合わせて街頭キャンペーンを実施。ポケットティッシュ等配布。献血啓発CM放映。テレビ等によるPR。	血液センター共催
	H19.9.5	第25回献血運動推進大会	ベルクラシック甲府	県民	献血功績者表彰(厚生労働大臣表彰・感謝状、県表彰、日赤表彰)。講演。参加者は一般県民、献血功績者、市町村職員、関係団体等。	血液センター共催
	H20.1.13	はたちの献血キャンペーン、街頭キャンペーン	甲府駅前等3箇所	新成人を中心とした若年層	はたちの献血キャンペーンの期間に合わせて街頭キャンペーンを実施。絆割膏等配布。甲府駅ビルに懸垂幕掲示。テレビ等によるPR。	血液センター共催
	H19.7~H20.3	献血地域キャンペーン	各保健所管内(5箇所)	県民	各保健所管内において献血モデル市町村を選定し献血啓発活動を実施。	血液センター共催

【長野県】

都道府県名	行事年月日	行事の名称	開催場所	対象	概要	備考
長野県	H19.10.26~10.28 H20.1.12~1.14 H20.2.15~2.17	献血ルーム体験運動	駒ヶ根市、佐久市、飯田市の市内大型店	県民	血液センターのない地域の大型店に随時の献血ルームを設置し、献血の啓発を行うとともに献血への参加を募る。	献血者数:193人 268人 189人
	H19.7.16、H19.7.21 H19.12.1、H19.12.2	学生ボランティアキャンペーン	長野市、飯田市の大型店前	若年層を中心に幅広い年代	献血者が減少する夏期・冬期に大型店前に移動採血車を配車し、学生ボランティアの協力でサマーキャンペーン・クリスマスキャンペーンを実施し、献血者を確保する。	血液センター主催 献血者数:162人 124人
	H19.5.3、H19.10.6、 H19.12.8 H19.5.26、H19.9.22、 H20.1.26 H19.8.18、H19.10.6、 H20.1.5 H19.5.5、H20.1.4、 H20.3.16	定例献血スポットキャンペーン	長野市、上田市、岡谷市、山形村の大型店前	県民	血液センター、献血ルーム以外に定期的に献血が行える場所を設定するため、長野市、上田市、岡谷市、山形村の大型店に定期的に移動採血車を配車し、定例スポットとして定着させることで献血者を確保する。	血液センター共催 献血者数:727人
	H19.10~H20.3	“けんけつ”啓発ラジオマンシリーズ放送	全県	県民	献血者が減少する寒い季節に、通勤者や若い世代のラジオの視聴率が高い時間帯の番組内で、平日の毎日、同じ時間に、献血を呼びかける放送をすることで、番組の視聴者に“献血”という言葉を目にする機会を増やし、献血協力者の底上げを図る。	放送回数:130回
	H19.7 H20.1	ラジオスポット放送	全県	県民	県内民放ラジオ2局で献血スポット広告を放送し、献血者を確保する。	放送回数:24回

【岐阜県】

都道府県名	行事年月日	行事の名称	開催場所	対象	概要	備考
岐阜県	H19.10.24	献血感謝の集い	未来会館 長良川ホール	一般、関係者	献血推進功労者表彰 高校生献血推進提案入賞者表彰	血液センター共催 400名が参加した。
	H19.6.18~H19.8.31	「高校生の献血推進提案」募集	表彰は、献血感謝の集いで実施	高校生(県内)	若者が献血の理解を深め、献血への協力を促す提案を募集した。 大賞1、入選2、佳作5を選定。	37名の応募があった。

【静岡県】

静岡県	H19.7.27	平成19年度静岡県献血推進大会	静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」	県民	「愛の血液助け合い運動」の一環として開催する。大会では、献血功労者に対して知事褒賞等の贈呈を行うとともに、「葉の不思議」と題して特別講演を行った。	血液センター共催 参加者 約380人
-----	----------	-----------------	---------------------------	----	---	-----------------------

【愛知県】

愛知県	H19.7.1～H20.3.31	複数回献血キャンペーン	全献血会場	県民	キャンペーン期間中に県内の全献血ルーム、血液センター及び献血会場において400mL献血をして、「けんけつちゃんお約束カード」をもらった方がもう一度400mL献血をすると先着10,000名に「ハローキティオリジナルシャープペン」を贈呈した。	血液センター共催 400mL複数回献血者数の確保
	H.19.12.22	学生クリスマス献血キャンペーン2007	栄広場(名古屋市中区錦)	若年層を中心に幅広い年代	愛知県学生献血連盟所属の学生ボランティアと協力して、学生有志やタレントによるステージライブを実施し、若年層への献血協力を呼びかけた。	血液センター共催 若年層への献血協力の呼びかけ
	H19.8.15、16、21	血液おもしろゼミナール～夏休み親子教室～	愛知県赤十字血液センター(瀬戸市)(8月15・16日) 愛知県豊橋赤十字血液センター(豊橋市)(8月21日)	小学生とその保護者	児童期からの献血教育の推進を目的として、小学生とその保護者を対象とした親子献血教室を開催した。	血液センター共催 児童期からの献血教育の推進

【三重県】

三重県	H19.8.8	献血功労者表彰式	津都ホテル(津市)	厚生労働大臣表彰状・感謝状贈呈者、知事感謝状、日赤感謝状、同支部感謝状、三重県赤十字血液センター感謝状等受賞対象者	平成19年度の表彰を県、日赤三重県支部、血液センターと合同で実施。	血液センター共催 報道機関に情報提供した。
-----	---------	----------	-----------	---	-----------------------------------	--------------------------

【滋賀県】

滋賀県	平成18年7月20日	平成19年度滋賀県愛の献血感謝のつどい	栗東芸術文化会館さくら	受賞者・日赤奉仕団等献血啓発協力者	献血功労者に対する表彰状等伝達・贈呈式およびESPERERANZA/えすべらんごによる記念講演	血液センター共催
	平成19年8月5日	「サマー献血」	東近江保健所八幡支所	若年層・周辺住民	学生献血ボランティアによる献血啓発活動	血液センター共催 78人の献血者
	平成19年9月9日	湖北長浜1000人献血運動	長浜勤労者総合福祉センター臨湖	周辺住民		血液センター共催 178人の献血者
	平成19年12月23日	「クリスマス献血キャンペーン」	JR近江八幡駅北口南口	若年層・周辺住民	学生献血ボランティアによる献血啓発活動	血液センター共催 177人の献血者
	平成19年12月24日	「クリスマス献血キャンペーン」	西武大津ショッピングセンター	若年層・周辺住民	学生献血ボランティアによる献血啓発活動	血液センター共催 75人の献血者
	平成20年1月	「はたちの献血」キャンペーン	県内各地	成人式を迎えた者	市町を通じ、献血啓発資材の配布	

【京都府】

都道府県名	行事年月日	行事の名称	開催場所	対象	概要	備考
京都府	7月	愛の血液助け合い運動	府内一円	府民	血液製剤の国内自給を目指し、啓発を実施	血液センター主催
	7月8日	夏の学生献血キャンペーン	京都駅前	府民	学生献血推進協議会が主催し、献血の呼びかけを実施	血液センター主催 献血人数:176人
	10月18日	献血推進協力団体等表彰式	京都府公館	献血推進協力者等被表彰者	献血推進協力団体・個人の表彰	団体表彰:12団体、個人表彰:3人
	12月9日	クリスマスキャンペーン	京都駅前	府民	学生献血推進協議会が主催し、クリスマスにちなんだ衣装等により、献血の呼びかけ等啓発を実施	血液センター主催 献血人数:208人
	2月9日	はたちの献血キャンペーン	府内一円、京都駅前	府民	新成人を中心に献血の啓発を実施、又学生献血推進協議会主催による、献血の呼びかけの実施	血液センター主催 献血人数:101人

【大阪府】

都道府県名	行事年月日	行事の名称	開催場所	対象	概要	備考
大阪府	H19.7.1～H19.9.30 (募集) H19.12.4(特賞発表)	熱血献血キャンペーン 複数回 献血推進のためのチャッチコピー(標語)大募集	府内の高等学校及び市町村献血推進協議会等に応募を依頼。インターネット、郵便等を利用(募集) 森ノ宮ビロティホール(特賞をラジオCM化して発表)	若年層を中心に幅広い年代	若年層を中心に幅広い年代から、特に今回の募集は、複数回献血の必要性を認識いただくとともに若者が献血に関心を持てるような内容の標語を募集した。	血液センター共催 夏休みの課題のような形で学校のクラス単位での応募もあり、3ヶ月という短期間に府内外から2880件の応募があった。
大阪府及び日本赤十字社大阪支部	H19.12.4	大阪府献血感謝のつどい	森ノ宮ビロティホール	献血功労者及び一般府民	献血功労者表彰及び講演会の二部形式で実施。あわせて、募集事業の特賞作品をラジオCM化したものを発表。	血液センター共催

【兵庫県】

兵庫県	H19年8月	夏季献血推進強調月間	県下全域	県民、団体(事業所等)	広報媒体の活用等により献血思想の普及啓発を図るとともに、地域献血会や職場献血の積極的な開催を呼びかける。	血液センター共催 87団体(事業所等)に文書で献血協力を依頼
	H19年11月5日	兵庫県献血功労感謝のつどい	県公館	県民、受賞者等	永年にわたり献血運動等に功績のあった団体等を顕彰し、関係者の意識の高揚を図るとともに、血液事業についての県民の理解を深めるため、輸血医療に関する体験発表を行う。	血液センター共催 約280名参加
	H19年12月～ 20年1月	年末年始献血推進強調期間	県下全域	県民、団体(事業所等)	広報媒体の活用等により献血思想の普及啓発を図るとともに、地域献血会や職場献血の積極的な開催を呼びかける。	血液センター共催 133団体(事業所等)に文書で献血協力を依頼
兵庫県赤十字 血液センター	H19年11月	18歳の献血キャンペーン	県立高校154校	県立高校3年生約3万人	若年層献血推進のため、県、教育委員会の協力を得て、県立高校全3年生にキャンペーンチラシ(内容…アンパンマンのエキス、ルーム地図、献血基準など)を配付し、献血ルームや献血バスでの参加を呼びかけた。	18歳の献血者数は平成18年度11月～2月809人、19年度は933人。
	H19年4月～	プラス1献血クラブ-HYOGO-	献血ルーム・移動会場	メール会員	献血ルームや献血バス、DMなどで会員を募集。19年6月～20年2月で危機的在庫時など3回メール送付。 ※国庫補助事業	会員数20年2月末現在で2380人(昨年同月比+1000人)。 献血応諾数は300人。
	H19年11月～20年3月	栄養相談の実施	ミント神戸献血ルーム・姫路管内移動会場	献血参加者など	兵庫県栄養士会とタイアップし、毎週月曜日ミントルームで実施。また、3月姫路献血バスで3回実施。 ※国庫補助事業	20年3月末現在で実施、51人参加。
	H19年5月～20年3月	ネイルケア・ハンドマッサージ	ミント神戸献血ルーム	献血参加者(女性限定)	ヒューマンアカデミー神戸校学生による。水・木曜日。 ※国庫補助事業	20年2月末現在で、73回実施、736人参加。
	H19年9月～20年3月	スポーツマッサージ	ミント神戸献血ルーム	献血者	ヒューマンアカデミー神戸校学生による。金曜日。 ※国庫補助事業	20年2月末現在で、24回実施、359人参加。
	H19年8月18日、19日	『24時間テレビ』献血キャンペーン	アマドゥ(尼崎ショッピングセンター)	24時間テレビ来場者、買い物客	24時間テレビ放送日に合わせ高校生ボランティアとキャンペーンした。	2日間で受付153人-採血115人(400率85%)
	平成19年4月～7月	『オリックス』献血キャンペーン	スカイマークスタジアム	野球観戦者	オリックス球団とタイアップし、球場内でもオーロラビジョンなどで献血呼びかけいただいた。若年層中心。	3日間で受付283人-採血198人(400率85%)
	H19年8月2日、8月3日	血液センター親子見学会	血液センター	小学生の児童及び父兄	若年層(主として小学生)への献血思想普及活動。 ※国庫補助事業	2日間で児童・父兄の86人が参加。

【奈良県】

実施年度	実施年月日	行事の名称	開催場所	対象者	趣旨	実施内容
奈良県	H19.4.1~H19.6.15 (募集) H19.7.31(表彰式)	献血運動啓発ポスター募集	県内へ広報し、募集 ・県庁にて献血功績者と併せて表彰	県内在住・在学・在勤の方 (年齢制限なし)	広く県民に献血についての理解を深め、献血運動推進のPRに役立てるために実施。	応募 135 作品 うち、特選1点・入選4点について表彰
	H19.7.1~H19.8.31	愛の血液助け合い運動 (街頭献血キャンペーン)	県内市町村	県民	各市町村の街頭において献血啓発運動を実施し、献血思想の普及啓発並びに血液が不足する夏期において安全な血液製剤を安定的に供給するため、献血者の確保を図る。	血液センター共催 県内市町村 28 ヶ所で実施 (献血者数：1,521 人)
	H19.7.31	献血功績者表彰式	県庁	献血に功績のあった者を表彰	献血に対する県民の理解を深め、献血運動を推進するため、献血に功績のあった者を表彰する。	①厚生労働大臣表彰の伝達：4団体 ②献血推進協議会会長(知事)表彰：12団体 ③「献血運動啓発ポスター」入賞者表彰：5名
	①H19.8.2~H19.8.8 ②H19.8.20~H19.9.2	献血運動啓発ポスター入賞作品の展示	県内大型スーパー2店舗内 ①ダイヤモンドシティ・アルル ②奈良ファミリー	「献血運動啓発ポスター」入賞作品(19点)	幅広い年齢層の優秀作品を展示することにより、広く県民各層に献血運動をPRし献血に対する理解と協力を求めることとする。	「献血運動啓発ポスター」特選1点・入選4点・佳作14点を展示
	H20.1.1~H20.2.29	はたちの献血キャンペーン (街頭献血キャンペーン)	県内市町村	県民	各市町村の街頭において献血啓発運動を実施し、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く県民各層に献血に関する理解と協力を求め、献血者が減少しがちな冬期における安全な血液製剤の安定的供給のため、献血者の確保を図る。	血液センター共催 県内市町村 19 ヶ所で実施 (献血者数：950 人)

【和歌山県】

実施年度	実施年月日	行事の名称	開催場所	対象者	趣旨	実施内容
和歌山県	平成19年7月1日 ~31日	愛の血液助け合い運動キャンペーン	県内各地	県民	人の多く集まる場所において街頭啓発を実施することにより、献血に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	血液センター共催
	平成19年7月24日	献血運動功労者に対する表彰及び感謝状の贈呈	県庁知事室	献血運動功労者	献血運動功労者に対する厚生労働大臣表彰状、感謝状及び県知事感謝状を贈呈し顕彰することにより、献血運動の継続的な発展を目的とする。	・大臣表彰2団体 ・大臣感謝状5団体 ・知事感謝状7団体
	平成19年7月22日	海の日イベントにおける献血	海の日イベント会場(和歌山港周辺)	若年層を中心に幅広い年代	若者や家族連れが多く集まるイベント会場において啓発及び献血を実施することにより、献血に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	血液センター主催
	平成20年1月1日 ~2月29日	はたちの献血キャンペーン	県内各地	新成人	成人式会場において、啓発パンフレット等の配布を行うことにより、新成人に献血に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	
	平成19年5月17日 ~9月11日(募集) 平成19年11月19日 (表彰式)	献血推進ポスターコンクール	和歌山県自治会館	献血推進ポスターコンクール入賞者	県内の高校生を対象にポスターコンクールを実施し、参加型啓発として献血に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	・応募総数119点 ・最優秀賞1点 ・優秀賞3点 ・入選10点
	平成20年3月15日 ~28日	春の献血キャンペーン	県内全域(15秒テレビスポット放送、45回)	若年層を中心とした一般県民	日本赤十字社が実施する春の献血キャンペーンに併せて若年層を中心に、献血への協力を呼びかけることにより、献血に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	
	平成19年4月1日 ~平成20年3月31日	高校文化祭等での啓発	県内各高校	高校生、教員	高校文化祭等において、献血車を配置し、啓発リーフレット、啓発物品配布により、献血及び啓発を行った。	血液センター主催

【鳥取県】

実施年度	実施期間	実施内容	実施場所	実施対象	実施概要	主催
鳥取県	H19.6.30 H19.7.7	街頭献血キャンペーン	ジャスコ鳥取北店 倉吉パープルタウン 米子駅前サティ	高校生	県下3地区で高校生ボランティアの参加・協力を得て、研修会や街頭での呼びかけを行うなど、血液センターが行う街頭献血を体験させた。	血液センター共催
	H19.7～8	献血推奨班編成による献血推進	県下一円	各企業・団体	保健所、市町村及び血液センターで献血推進推奨班を編成し、各企業・団体等への巡回訪問を行い、献血への理解と協力を要請するとともに新規事業所の開拓を行った。	血液センター共催
	H19.8.2～5	親子見学会	血液センター等	小中学生の親子	夏休みを利用して、施設・献血車の施設見学を行うとともに研修会を行い、献血への理解を深めていただいた。また、初日には、講演やクイズなどのイベントを行った。	血液センター主催

【島根県】

実施年度	実施期間	実施内容	実施場所	実施対象	実施概要	主催
島根県	H19.7.1～H19.9.30	高校生ふれあいキャンペーン	・県内の高校に生徒全員への配布を依頼。 ・郵便、FAX、メールで利用 ・全問正解者への図書券の送呈	県内の高校生全員	県内高校生全員を対象として、献血に関するクイズ付きのリーフレットを配布し、クイズへの応募、献血に関する質問等を募集。	血液センター共催 ・クイズへの応募:22名 ・全問正解者:11名 ・3名からの質問に対する回答を行い、ホームページでも公開

【岡山県】

都道府県名	行年	行事の名称	開催場所	主催者	概要	備考
岡山県	H19.4.1～5.31 H19.4.28(オープニングイベント)	ももたろう献血キャンペーン	イトーヨーカドー岡山店他	若年層を中心とした県民	県学生献血推進連盟主催により若年層を中心とした県民に春における不足する時期の血液確保のため、献血を呼びかけた。	血液センター共催 献血者数151人であった。
	H19.5.2	鉢花贈呈式	岡山県赤十字血液センター	寄贈者: 岡山県インドアグリーン協会	ゴールデンウィーク中の血液の安定的確保を目的として、みどりの日に合わせ、同協会より鉢花を寄贈いただき、当日、いただいた鉢花を献血者にプレゼントした。	血液センター主催 岡山県インドアグリーン協会より鉢花250鉢をいただき、血液センターと献血ルームにおいてプレゼントした。
	H19.6.14	世界献血者デー	血液センター・献血ルーム・移動献血会場	献血者	6月14日の世界献血者デーを記念して、当日の全献血会場において、献血者の方に「けんけつちゃん携帯マスコット」をプレゼントした。	血液センター主催 献血者の方にたいへん好評であった。
	H19.6.29(オープニングイベント) H19.7.1～H19.8.31(月間)	岡山県愛の血液助け合い運動	岡山県赤十字血液センター	県民	全国的には7月の1か月間の実施とされている「愛の血液助け合い運動」を7月から8月の2か月間とし、夏場の血液不足の解消に努めた。また、オープニングイベントとしてキャラバン隊を編成し、献血協力団体を訪問し、協力を呼びかけた。	血液センター共催 「夏場の献血者確保」という目標のもと、県・市町村・血液センター等関係機関が一丸となって推進しており、その成果は十分認められる。
	H19.7.7	七夕献血キャンペーン	イトーヨーカドー岡山店	若年層を中心とした県民	県学生献血推進連盟主催により若年層を中心とした県民に夏における不足する時期の血液確保のため、献血を呼びかけた。	血液センター主催 献血者数97人であった。
	H19.8.1～H19.8.3 H19.8.7～H19.8.10	小学生親子血液センター見学体験教室	岡山県赤十字血液センター	小学校5・6年生 保護者	将来の献血者として、輸血医療を支えていただける小学生に、親子で献血や血液について、知識や興味をもってもらいたく共に親しんでいただくことで献血思想の普及を図った。	血液センター主催 県内432校の小学校に参加を呼びかけ、139校・681名(保護者を含む)の参加があった。
	H19.8.9	献血感謝のつどい	ピュアリティまきび	厚生労働大臣表彰状等受賞者他	献血に功勞のあった団体・個人に対して、厚生労働大臣表彰・感謝状の伝達並びに知事・日本赤十字社県支部長及び血液センター所長感謝状を贈呈するとともに、記念講演を行った。	血液センター共催 表彰及び感謝状を伝達、贈呈し、敬意を表するとともに、記念講演を開催し、献血に対する理解を深めた。
	H19.8.28～H19.9.18	血液事業海外研修生受入事業	岡山県赤十字血液センター	1名 (ベトナム赤十字社)	アジア諸国の血液事業向上に資するため、ベトナム赤十字社の研修生の受入れをおこなった。	血液センター主催 来岡した研修生はベトナム赤十字社の医師で、主に「献血者の募集」について、岡山センターで研修をおこなった。
	H19.10.29～ H19.10.30	献血推進団体との意見交換会	メルパルク岡山	中国・四国地区ライオンズクラブ 中国・四国地区献血推進担当職員	献血推進団体の中心的存在であるライオンズクラブの各リーダーの方々を招き、献血へのより一層の理解と協力を要請し、相互の連携強化を図るため、血液センター職員と意見交換をおこなった。	血液センター主催 各県の献血状況説明及び3グループに分かれて献血の推進についての意見交換を行い、より一層の献血への理解と協力をお願いした。
	H19.12.1～12.25	クリスマス献血キャンペーン	イオンモール倉敷他	若年層を中心とした県民	県学生献血推進連盟主催により若年層を中心とした県民に冬における不足する時期の血液確保のため、献血を呼びかけた。	血液センター共催 献血者数232人であった。
	H20.1.9	はたちの献血キャンペーンオープニングイベント「1日所長」委嘱式	岡山県赤十字血液センター	県民各層	献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤を安定的に確保するため、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として、広く県民各層に対し献血思想の普及を図った。	血液センター共催 岡山県学生献血推進連盟の学生代表者に1日所長を任命するための「1日所長」委嘱式を行い、施設内視察後、報道機関及び献血会場を訪問して、献血への理解と協力を訴えた。
	H20.2.3	サンクスドナーAED(AED講習会)	岡山赤十字病院	複数回献血会員	日頃、積極的に献血に協力していただいているの方々を対象に、救命救急の講義と心臓蘇生法の講習をおこない、赤十字運動への参加推進を図った。	血液センター共催 複数回献血会員33名の参加があり、皆熱心に講習を受けた。
	H20.3.16	いのちと献血俳句コンテスト	岡山県赤十字血液センター(授賞式)	若年層を中心に幅広い年代	若年層を中心に幅広い年代から献血に関する俳句の公募を行い、「献血」を通して支えられる「生命」に意識を向けさせるとともに献血活動の意義理解・普及の機会を創出することを目的とした。	血液センター主催 岡山県においては、小中高校及び一般に応募を呼びかけ約7,584句の応募があった。その内、選出された5作品に対し、岡山センター所長賞を、3団体に対し同団体賞を贈呈した。

【広島県】

広島県	H19.4.1～6.18 (募集)	献血推進ポスター募集	県内全域	中・高校生	応募総数274名(中学生251名、高校生23名) 最優秀賞1点、優秀賞5点、佳作10点選出	血液センター共催 若年層への献血啓発
	H19.6.12～ H20.3.14	献血に行こうキャンペーン共催	献血ルーム	全県民	5回のイベント時期を設定し、テーマにちなんだ記念品を贈呈するなど献血者の獲得を図る	血液センター主催 複数回献血促進
	H19.7.1～7.31	愛の血液助け合い運動	県内全域	全県民	懸垂幕掲示、ポスター配布、広報紙、ホームページ等による広報活動実施、献血ルーム前で献血呼びかけ(7/1)	血液センター共催 計画的な年間献血者の確保
	H.19.7.27	広島県献血推進大会	鯉城会館	献血功労者 行政・医療関係者	献血功労団体等表彰 献血推進ポスター募集優秀作品表彰	同上
	H19.7.31～8.2	血液センター見学会 「なるほど献血教室」共催	血液センター	小学生・保護者	スライド学習、血液センター見学、献血クイズ 参加者230名(こども138名、保護者92名)	血液センター共催 若年者及び保護者啓発
	H.19.9.22	広島県輸血懇話会後援	KKR広島	医療関係者	血液製剤の適正使用の推進についての講演会 出席者110名	血液センター共催 適正使用の促進
	H19.10.	献血推進担当者会議	保健環境センター	市町担当者 県保健所担当者	移動献血計画の策定	血液センター共催 同左
	H20.1.1～2.29	はたちの献血キャンペーン	県内全域	全県民	ポスター配布・掲示、チラシ作成及び成人式で配布 県広報紙による広報 街頭献血(1/8)	血液センター共催 若年層への献血啓発
	H20.1.1～1.31	広島県血液製剤使用状況調査	県内全域	血液製剤の使用量が多い上位100医療機関		血液センター共催 適正使用の促進